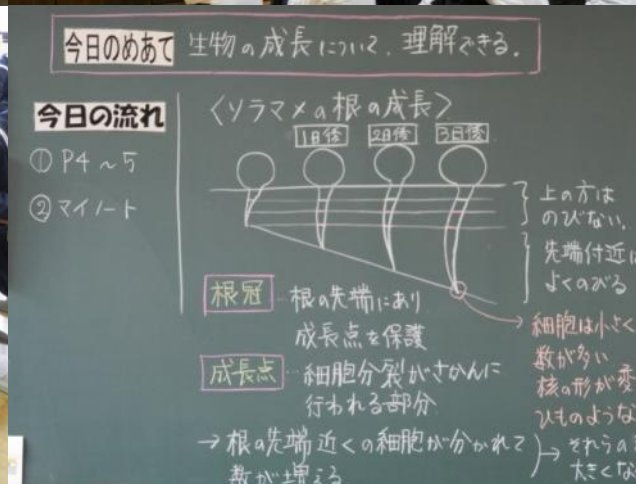
彦根市立　稲枝中学校

学校教育目標

未来を拓く心豊かでたくましい生徒の育成



人権感覚を磨くために

人権の日（毎月１日）朝の集会

毎月・学年ごとに
教職員が「想い」や「願い」を語る

学びの集団の育成

～少人数学級そしてグループ学習へ～

彦根市立西中学校

～品格の養い　変革への挑戦～

自尊感情を養い、
人権意識を高める取り組み

西中人権を考える日

毎月、テーマに沿った題材を元に
5行メッセージに思いを綴ります。

生徒たちのメッセージは、
翌日に昇降口前に掲示、昼の放送で全校に
紹介します。

自尊感情を養い、
人権意識を高める取り組み

自己有用感を育む道徳教育

居酒屋形式による、
生徒たちの意見交流。

教員の意識改革と共通実践

・校内研テーマ
「チーム西中！
　教員一人ひとりの“指導力”向上をめざして！」
～OJTの充実と3M（3つの「みがく」）
による資質向上～

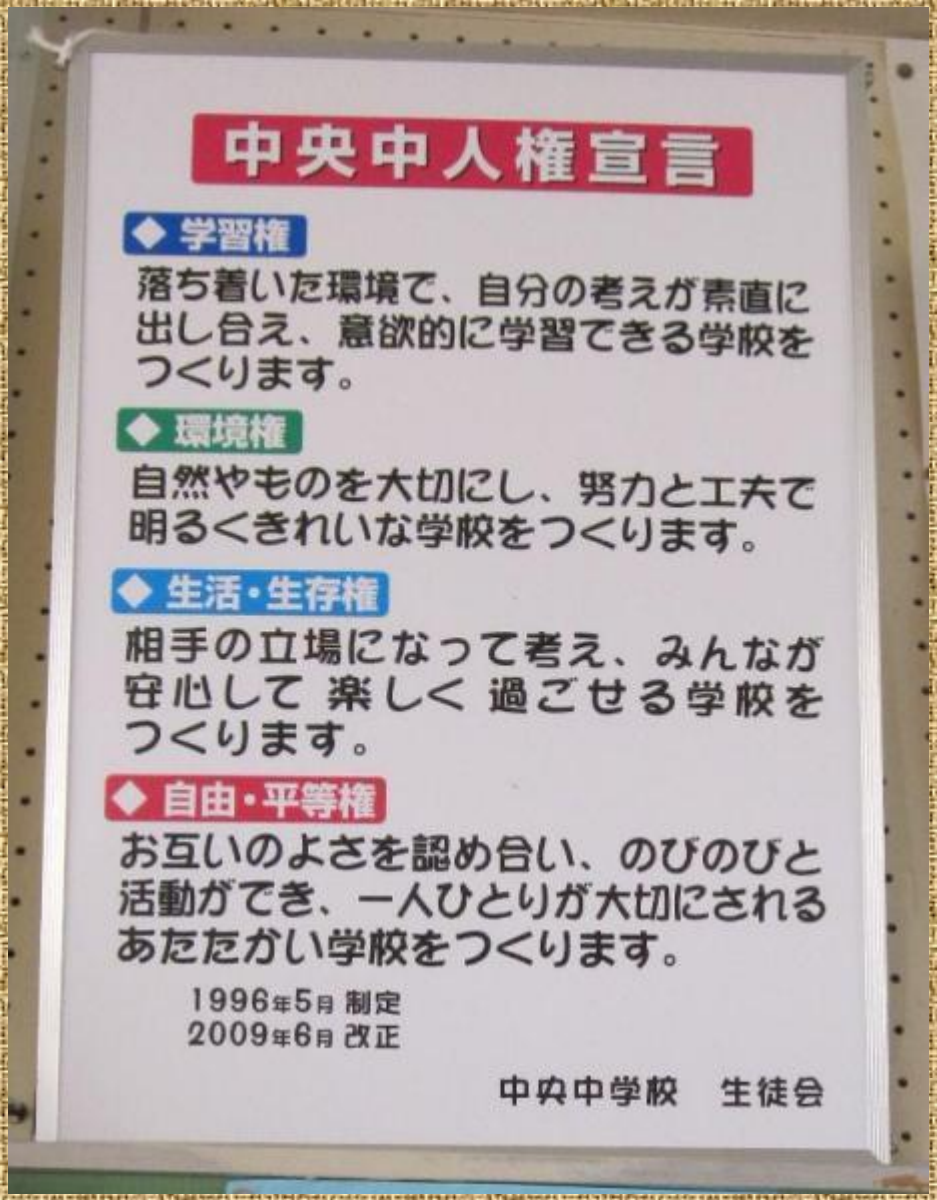
世界につながる、未来をまなぶ

United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization

UNESCO Associated Schools

彦根市立中央中学校

「中央中人権宣言」



中央中人権宣言

◆ 学習権

落ち着いた環境で、自分の考えが素直に出し合え、意欲的に学習できる学校をつくります。

◆ 環境権

自然やものを大切にし、努力と工夫で明るくきれいな学校をつくります。

◆ 生活・生存権

相手の立場になって考え、みんなが安心して 楽しく 過ごせる学校をつくります。

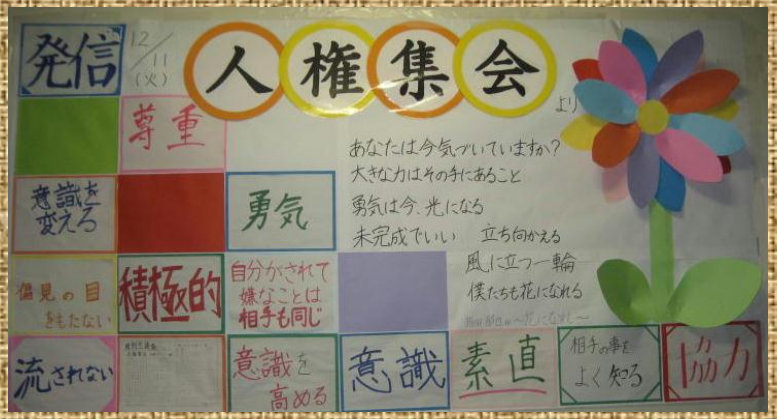
◆ 自由・平等権

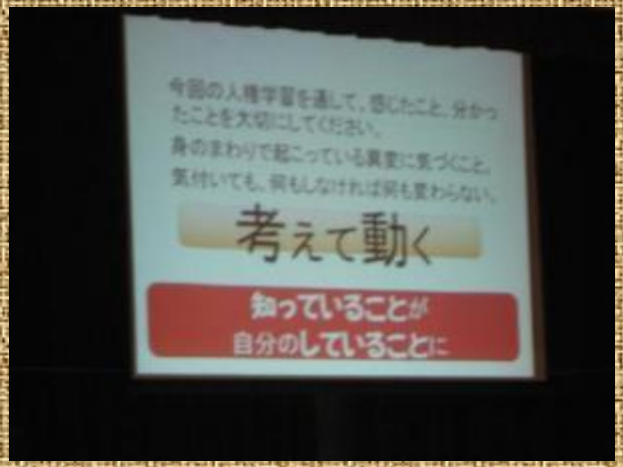
お互いのよさを認め合い、のびのびと活動ができ、一人ひとりが大切にされるあたたかい学校をつくります。

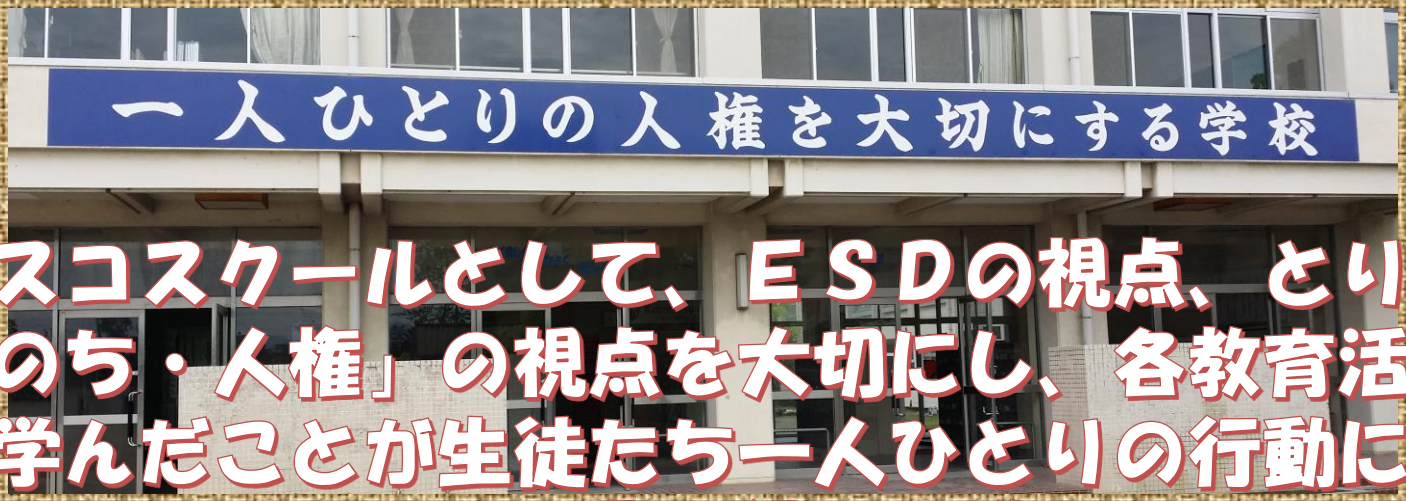
1996年5月 制定
2009年6月 改正

中央中学校　生徒会

平成８年に「中央中人権宣言」を生徒会が制定するなど、人権への取組を熱心に行ってきた歴史があります。そのことが、本校の人権集会や学級人権宣言など様々な取組につながっています。







ユネスコスクールとして、ＥＳＤの視点、とりわけ「いのち・人権」の視点を大切にし、各教育活動の中で学んだことが生徒たち一人ひとりの行動につながるようにこれからも取り組みを進めます。

ともに学ぶ明日に羽ばたく

鳥居本学園

彦根市立鳥居本中学校

自主的・創造的精神に満ち、
心豊かでたくましい生徒の育成

人権週間の取り組み

１年生・・・身近な人権（権利の飛行船）

２年生・・・水平社宣言

３年生・・・差別解消への展望

↓

学級の人権宣言を決定

いじめ撲滅運動（生徒会）

鳥中生徒会では「いじめ撲滅運動に力を入れ、
１年間を通して活動しています

いじめ撲滅署名運動

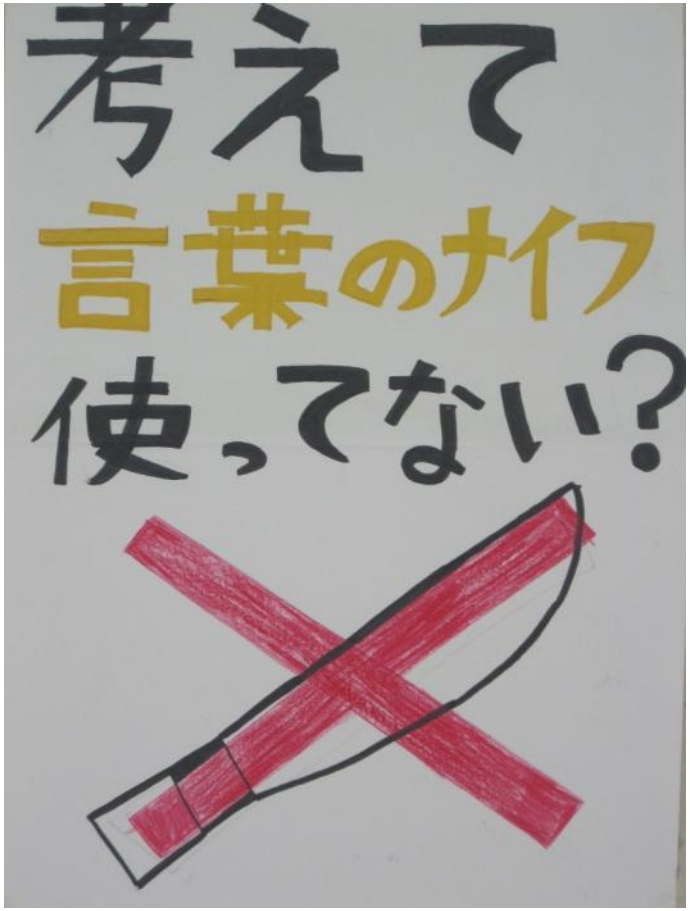
「いじめ撲滅に賛同し、誰もが楽しい学校をつくります」
を読み上げ、全校生徒及び教職員が署名

いじめ撲滅運動（生徒会）

鳥中生徒会では「いじめ撲滅運動に力を入れ、
１年間を通して活動しています

いじめ撲滅標語ポスター

全校生徒がいじめ撲滅に向けて標語を考え、
優秀作品をポスターにしています。



27年度いじめ撲滅標語入選作品

・さし出そう　人を助ける　救いの手

・いじめなし　署名したなら　守りぬこう

・大丈夫？　その一言に　はなまるを

いじめ撲滅運動（生徒会）

鳥中生徒会では「いじめ撲滅運動に力を入れ、
１年間を通して活動しています

いじめ０宣言

全校生徒のいじめ撲滅に向けの
宣言を掲示しています。

いじめ撲滅運動（生徒会）

笑顔あふれる鳥中へ

「笑顔あふれる鳥中へ」をスローガンに
誰もが安心して楽しく生活できる鳥中で
あり続けられるよう活動しています

彦根市立東中学校

学校教育目標

磨け気品
果せよ責務

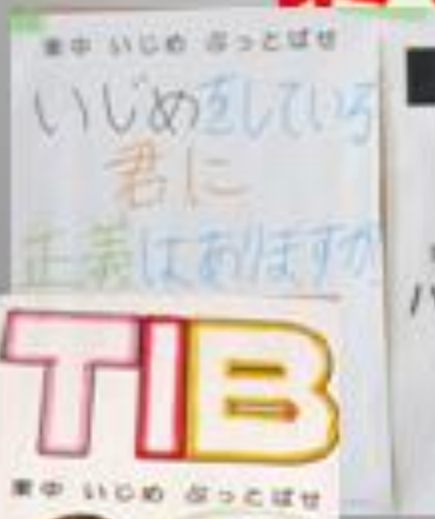
心を磨く　5S運動

（整理・整頓・清潔・清掃・しつけ）

花　いっぱい運動

生徒会専門委員を中心に、校舎内外をきれいにすることから、　感謝の気持ちを培う。

いじめ撲滅　生徒からの発信



3年東中いじめぶっとばせ実行委員会
生活委員会／広報委員会

彦根市立南中学校

校　　訓

自　尊　　自　律　　協　同

人権感覚を高め、自分を見つめる
「人権の日」の取組

彦根市立南中学校 人権教育だより **かがやき** 2013年 6月10日 No. 3 発行 彦根南中人権教育推進

知っていますか？
男女共同参画社会づくり !!

男女共同参画社会とは、「男女がともに、家庭生活を含めたあらゆる分野で責任
担い協力する社会」をいいます。男女が、互いにその人権を尊重し、性別にかかわ
なくその個性や能力を十分に発揮できる社会づくりが求められています。
最近は、女性の社会進出がすすみ、「女は家庭、男は仕事」という性別による役
意識が見直されるようになってきました。しかし、私たちの身近にまだまだ、男女
ともに備えることが望ましい特性を「女らしさ、男らしさ」と安易にニつに分類し
「女はこうすべき」「男はこういうものである」と決めつける考え方が根強く残っ
います。それが、個人の能力や個性を発揮することを妨げてきました。
人には生まれついての生物学的な性別がありますが、それに対し、このように社
的に作られた性別を「ジェンダー」といいます。大切なのは、ジェンダーにとらわ
す。すべての人が自分らしく生きていける
とです。
みなさんはどう
すか。一方、みな
ん自身が性別への
だわりや思いこみ
ないかどうか、考
てみてください。
写真はスキージ
ンプ女子W杯総合
勝を成し遂げた高
沙羅選手です。W
で男女を通じて日
人初の総合優勝となりました。ソチオリンピックで女子のジャンプ競技が男子と同
ように正式種目になりました。また昨年のロンドンオリンピックではすべての参加
で女性が参加できるようになりました。
スポーツへの女性の参加については以前に比べ改善され、活躍もすばらしいもの
あります。

6月23日から6月29日までの1週間は、「男女共同参画週間」です。

おとこのくせにと
いわれたこと
てつや

ぎょう
おにいちゃんと けんか して
あたまを たたかれました。
ものすごく いたかったので
わあわあと ないて しまいました。
おかあさんが きて
おおきな こえで
「おとこのくせに なくな。」と
おとこのひとみたいに おこった。
そして
どたどたと いって しまった。
ぼくは
ちいさな こえで
「なんだ おんなのくせに。」と
いいかえしてやった。
出典「人権教育読本・せいかつ・1年」
明治図書
出典 人権啓発冊子「こころやわらかく」 滋賀県

あなたの生活の中で男女の性差によっておかしいなと思ったことはありませんか

昨年度テーマ

- 人権の日について
- 平和の尊さ
- 男女共同参画社会の実現
- 表裏の努力
- 言葉の持つ力
- 友達の人権
- 人権週間に向けて
- 自尊感情
- いじめを考える
- かけがえのない名前
- 外国人と人権
- 1年を振り返って

本校では、毎月10日を「人権の日」と定めて、通信「かがやき」を発行し心に響く作文・詩を読み聞かせたり、各月のテーマの写真や映像を提示して、心を耕しています。

平和と向き合う修学旅行の取組

戦後70年の節目に、3年生は被爆地長崎を訪れ、平和集会を開催しました。一人ひとりが考え、学年実行委員がまとめた平和宣言を行い、不戦を誓いました。自主研修では、語り部の方から被爆の現実を聴き、改めて核 兵器の残忍さと二度と戦争を起こしてはならないという思いを胸に刻みました。

彦根市立　彦根中学校

校　訓

責　協　自

任　同　主

全校長距離遠足

毎年全校で約20㎞を歩きます。
柏原コース・安土コース・百済寺コース
3年間で3つのコースを踏破します。

お互いを知り、友情を深め
声をかけありながら、
ゴールを目指します。

緑のカーテン大作戦

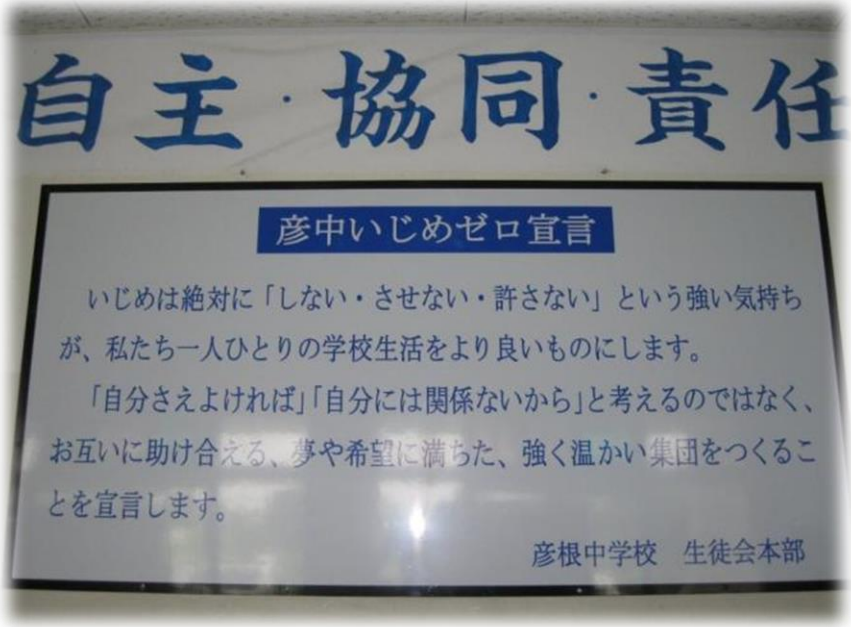
地域の方々の力を借りて、
教室に日陰を！
今年は、エアコンの消費電力を削減！

生徒会委員会や部活動
ボランティア　みんなの力で
水やりもがんばっています。

生徒会の取り組み

彦中いじめゼロ宣言→

生徒会本部が中心になって作成
全校生徒で採択しました。
生徒昇降口に掲げられています。

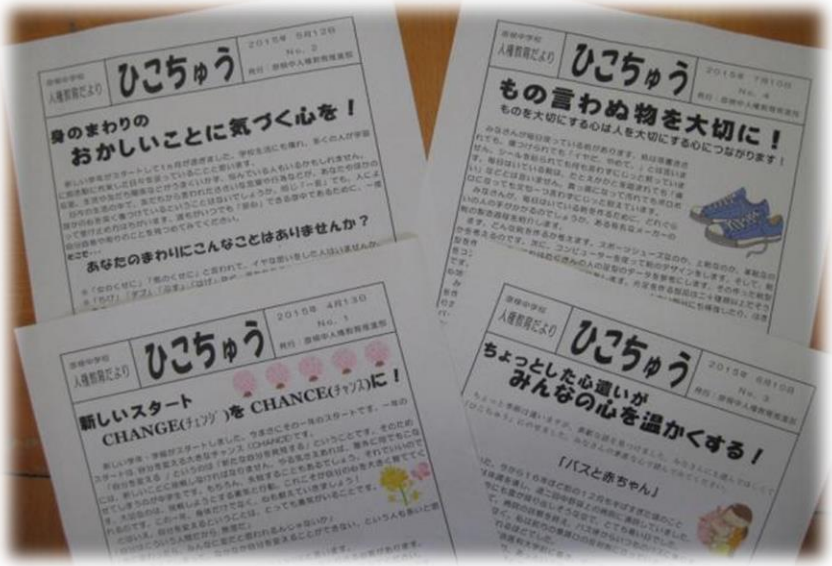


←彦中バッチ

自分はいじめは絶対しないという生徒の胸には
彦中バッチ！

彦中人権の日

毎月10日は、彦中人権の日
人権教育便り「ひこちゅう」を配布し、全校放送で読み上げます。



滋賀県立 河瀬中学校
滋賀県立河瀬高等学校

人　権　教　育　目　標

命の大切さの認識と人権尊重の精神を培う教育を全領域にわたり実践することにより、人権教育の推進・充実を図る。

５月　人権学習での取り組み

中学１年:「いじめ」　　中学２年:「いじめ」　　中学３年:「いじめ」

高校１年:「いじめ・仲間づくり」　高校２年:「部落差別（結婚差別）」
高校３年:「進学・就職にかかわる差別」

人権・みんなで話そう（人権委員会主催）
　～『誕生日』からみえてくるもの～

７月　人権学習での取り組み

中学１年:「仲間さがし」　　中学２年:「部落の起こり」
中学３年:「アサーショントレーニング」

高校１年:「部落差別」　高校２年:「外国人籍の生徒がかかえる問題」
高校３年:「働くことについて」

中学：人権学習の様子

高校：人権学習の様子

夢を語ろう　誠を尽くそう　高みを目指そう

学校法人 近江育英会

近江高等学校

対面式

仲間づくり

平和学習　　異文化交流

滋賀県立鳥居本養護学校

育てたい児童・生徒像

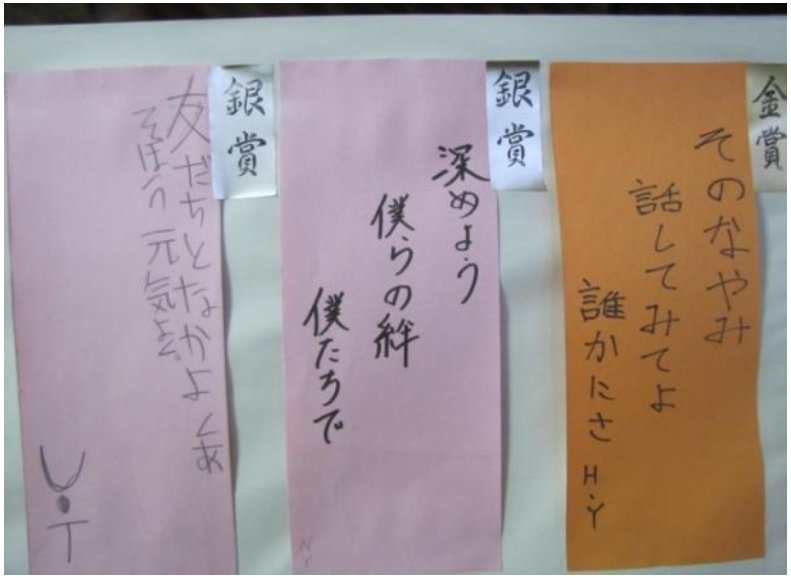
・集団生活に適応し、社会性を身につけた児童・生徒

・忍耐力をつけ、自立する力を身につけた児童・生徒

・生きる力の源となる学力を身につけた児童・生徒

・自己肯定感を高め、自他を愛する心を身につけた児童・生徒

人権標語づくりの取り組み



～以下の３点を大切にして取り組んでいます～

１．土台作り

- 安心
- 安全
- 信頼感

２．まなぶ

- 学びのある授業
- 自信回復
- チャレンジ自己決定

３．仲間とともに

- 体験
- 共感
- 学び合い

児童生徒会活動

SMILE　S（すすんであいさつ）　M（まずはやってみよう）
運動　I（イライラしない）　L（礼儀を守る）　E（えがおでいこう）

かるた
大会
図書
委員会
百人
一首に
集中

アルミ缶回収　保健給食委員会
地域の方々に支えられて

スポーツ大会　学級委員会
小・中・高みんなで楽しく

彦根工業高等学校

【全日制】　【定時制】

剛健和協

進路を切り開く、人権進路講演

製図実習

実　習

電気実習

生命の大切さ

キャリア教育

インターンシップ

性教育講演

仲間づくり

部活動

【　全　日　制　】

＜定時制課程＞

定時制は、毎日午後5：30に授業を始め、15分間の給食を挟んで4限の授業を行っています。
そして最後の授業が終わるのが8：55となります。

ほとんどの生徒は、昼間何らかの仕事に就き、夜間は勉学に励んでいます。

工業課程の機械科で、写真は本年度4年生諸君のある日の夜8：00を過ぎた頃の旋盤作業にはげむ様子です。

滋賀県立彦根西高等学校

すべての生徒に質の高い学びを保障するために

「学びの共同体」の取組

- 学校全体で、「学びの共同体」での授業づくり・学校づくりに取り組んでいます。
- 「コの字型の机配置」「グループ学習」で、考える授業・生徒一人ひとりが大切にされる授業を目指しています。
- 積極的に授業を公開して、授業研究を日常的に行っています。毎年６月と11月には全授業を公開して、公開授業研究会を行っています。
- ユニバーサルデザインの考え方を取り入れた授業づくりや教室経営に取り組んでいます。

人権教育ＬＨＲ・共同鑑賞の取組

- 各学年で学期に一回の人権教育ＬＨＲを実施して、人権学習を行っています。
- ２学期には湖東地域の共同鑑賞事業で、映画などの鑑賞を行い、人権問題について考えます。
- 昨年度は映画「チルソクの夏」を鑑賞して、在日外国人問題などについて学びました。滋賀朝鮮初級学校の先生の講演を聴いて、事前学習も行いました。
- 今年度の共同鑑賞では、映画「ペコロスの母に会いに行く」を鑑賞して、認知症や老人介護の問題について学習します。

学校法人　松風学園

彦根総合高等学校

総合学科・男女共学

人文・自然系列

情報・ビジネス系列

福祉・保育系列

アート・デザイン系列

彦根総合高校
キャラクター
「ひこっぴー」
です。
よろしくね!!

彦根総合高校

人権教育の取り組み

彦根総合高校では、様々な人権に関する学習をしています。

1年生

- ○ 仲間づくり
  ～みんな違ってみんないい～
- ○ いじめ
  ～ネットトラブルについて～
- ○ 湖東地域共同鑑賞
- ○ 部落問題学習
  ～身近な差別について考える～
- ○思春期講座（講演会）
  ～命の大切さについて～

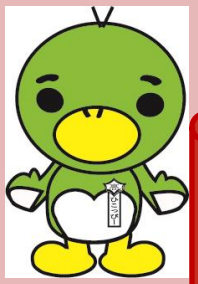
2年生

- ○ 障害者理解
  ～共生社会をめざして～
- ○ 外国人差別
- ○ 湖東地域共同鑑賞
- ○ 部落問題学習
  ～結婚差別から～
- ○ 人権講演会
  ～結婚差別について～

3年生

- ○ 就職差別について
- ○ 湖東地域共同鑑賞
- ○ 差別をなくすために
  ～偏見と世間体について～
- ○ 人権学習まとめ
  （講演会）
  ～社会に出る君たちへ～

人権掲示板は、みんなの目につく廊下に設置しています。掲示板には人権教育通信「ひかり」や教育相談通信「こだま」、人権ポスターなどを張り出しています。

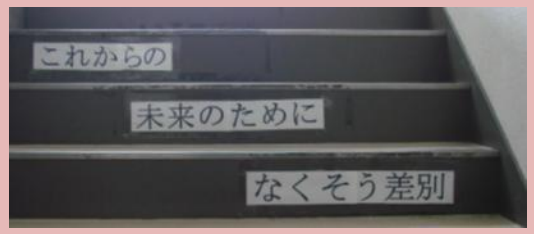


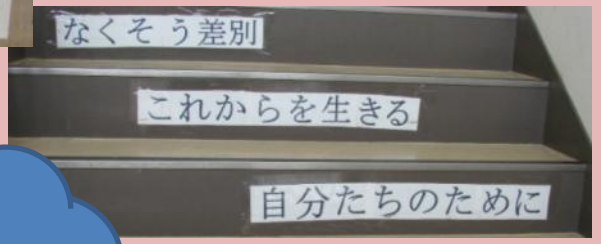
人権学習のほかにも、彦根市の「はーとふるメッセージ」などの参加もしています。

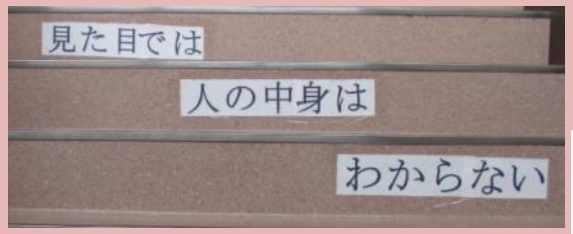
彦根総合高校

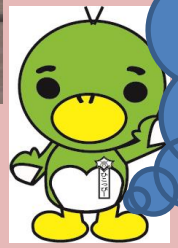
人権の啓発運動

彦根総合高校では、いつでも人権意識を高める運動を、生徒会を中心に全校生徒に発信しています。









人権LHRの後で、みんなで考えた標語の中から、生徒会が学校すべての階段に張り出しています。

階段標語で毎日啓発!!

ほかにも、様々な取り組みをしています。

滋賀県立彦根東高等学校

もと　あまね　きわ　ふか

求めよ普く　究めよ深く

◇全日制◇

生徒の人権リーダーが活躍！

人権推進委員が、年4回実施される人権教育講座に参加して、人権意識を高め、人権問題についての認識を深めた上、各クラスの人権ＬＨＲを主体的に運営しています。

＜ＬＨＲの主なテーマ＞
・インターネットによる人権侵害
・部落の歴史
・さまざまな価値観
・進路における人権問題

◇定時制◇

生徒の人権意識の向上に向けて！

　生徒人権学習で映画を視聴し、人権意識を高めています。
　講演を聞くだけでなく、さまざまな作業を　通じて参加し、人権感覚の向上に努めています。
　進路キャリア教育の中から、自分にもできるという自尊意識を身に付けさせています。

＜学習活動＞
・人権保障と法の支配、法の下の平等、四民平等の学習

＜仲間づくり＞
・生徒会行事（体育祭、文化祭、食事会）

現在の校舎
彦根翔陽高等学校

来春開校
彦根翔西館高等学校

彦根翔陽高等学校人権講演会

総合学科発表大会風景

滋賀県立盲学校

本校創設者
山本清一郎氏
たい夫人

「自立と社会参加」を目指して・・・

★人権を尊重する人間を育てる視点…
　障害の状態、学部・年齢の別などにとらわれることなく、お互いを思いやり理解する態度を育てる。

高２、幼稚部実習

寄宿舎での生活

★個人の能力を発揮し、自己実現を図る視点…
　自分自身の障害を受け止め克服に向けて努力し、悩みや困難を解決していく中でたくましく生きる力を培う。

理療科での実習

弁論大会

★人と人とが豊かにつながり、共に生きる視点…
　集団の中で協調性を持ち、互いに認め合い、思いやれる人間関係を作る。

総合「盲学校をアピールしよう」
　パンフレットの配布、学校紹介DVDの作成に向けて

部活動　フロアバレー　グランドソフトボール